



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月10日
上場取引所 東

上場会社名 特殊電極株式会社
コード番号 3437 URL http://www.tokuden.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 芳治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高島 良成 TEL 06-6401-9421
四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,229	3.7	416	133.0	429	117.2	394	308.5
27年3月期第3四半期	6,007	5.6	178	17.0	197	19.7	96	113.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 261百万円 (128.6%) 27年3月期第3四半期 114百万円 (6.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	493.10	—
27年3月期第3四半期	120.70	—

※平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	6,973	3,607	51.4	4,480.62
27年3月期	6,947	3,402	48.6	4,215.41

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,587百万円 27年3月期 3,375百万円

※平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり純資産につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
28年3月期	—	3.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	35.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、平成28年3月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,249	△0.3	359	27.8	370	22.6	236	△13.1	295.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり当期純利益につきましては、当連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
除外 1社 （社名）天津特電金属製品有限公司

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	801,000株	27年3月期	801,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	352株	27年3月期	217株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	800,730株	27年3月期3Q	800,791株

※平成27年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成27年6月25日開催の第68回定時株主総会において、株式併合について承認可決を受け、平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。当該株式併合を考慮しない場合の平成28年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成28年3月期の配当予想

1株当たり配当金

期末 3.50円

(2) 平成28年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

通期 29.53円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や個人消費が改善傾向にあり、緩やかな回復基調が続きましたが、中国を始めとするアジア新興国等の景気の下振れリスクを抱えるなど、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中にあつて当社グループは、営業部門におきましては、主要得意先に対するきめ細やかなサポートによって顧客満足度の向上に努めるとともに新規顧客の開拓に取り組み、受注拡大に努めてまいりました。

生産工場及び工事工場におきましては、安全第一のもと作業の効率化と品質の向上に努めるとともにコスト削減にも積極的に取り組んでまいりました。

研究開発などの技術部門におきましては、既存技術の更なる向上と新規開発の実用化に取り組んでまいりました。

また、タイの海外子会社におきましては、業務のスピードアップに努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,229百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。また、損益面におきましては、営業利益は416百万円（同133.0%増）、経常利益は429百万円（同117.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は394百万円（同308.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 工事施工

提案型営業の強化と高度技術の提供、徹底したコスト削減の実行により、受注拡大に努めました結果、アルミダイカスト関連工事、粉砕ミル工事、連続鋳造ロール工事、鉄鋼関連の保全工事の受注は減少しましたが、トッププレート工事、プラズマ粉体肉盛工事、現地機械加工工事の受注が増加した結果、売上高は4,348百万円（前年同四半期比3.2%増）、セグメント利益は573百万円（同38.6%増）となりました。

② 溶接材料

直販体制による販売力の強化及び品質向上、納期厳守による新規顧客の受注拡大に努めました結果、当社の主力でありますフラックス入りワイヤなどの製品の売上高は408百万円（前年同四半期比9.2%減）、また、商品のアーク溶接棒、TIG・MIGなどの溶接材料の売上高は681百万円（同3.5%減）となり、溶接材料の合計売上高は1,089百万円（同5.7%減）、セグメント利益は191百万円（同11.6%減）となりました。

③ その他

環境関連装置及び自動車関連のアルミダイカストマシーン用部品の販売を更に進めました結果、売上高は791百万円（前年同四半期比23.7%増）、セグメント利益は81百万円（同143.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,607百万円となり、前連結会計年度末に比べ273百万円増加しました。これは、現金及び預金96百万円の減少がありましたが、受取手形及び売掛金244百万円、商品及び製品23百万円、半成品36百万円、その他79百万円の増加が主な要因です。固定資産は1,365百万円となり、前連結会計年度末に比べ247百万円減少しました。これは、有形固定資産49百万円、投資その他の資産190百万円の減少が主な要因です。

この結果、総資産は、6,973百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,502百万円となり、前連結会計年度末に比べ176百万円減少しました。これは、支払手形及び買掛金127百万円の増加がありましたが、短期借入金20百万円、未払法人税等74百万円、賞与引当金114百万円、その他92百万円の減少が主な要因です。固定負債は862百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円減少しました。これは、退職給付に係る負債24百万円の増加がありましたが、その他27百万円の減少が主な要因です。

この結果、負債合計は、3,365百万円となり、前連結会計年度末に比べ179百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,607百万円となり、前連結会計年度末に比べ205百万円増加しました。これは、為替換算調整勘定114百万円の減少がありましたが、利益剰余金338百万円の増加が主な要因です。

この結果、自己資本比率は51.4%（前連結会計年度末は48.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当初の計画通りに推移するものと考えており、現時点におきましては、平成27年5月19日発表の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

天津特電金属製品有限公司は清算したため、当第3四半期連結会計期間において、連結の範囲から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,354,556	1,257,971
受取手形及び売掛金	2,950,145	3,194,296
商品及び製品	547,660	571,335
半成工事	245,035	281,114
原材料及び貯蔵品	82,611	70,235
その他	154,357	233,501
貸倒引当金	△44	△855
流動資産合計	5,334,323	5,607,600
固定資産		
有形固定資産	1,092,391	1,043,156
無形固定資産	60,248	52,379
投資その他の資産	460,455	269,940
固定資産合計	1,613,096	1,365,476
資産合計	6,947,419	6,973,076
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,780,967	1,908,734
短期借入金	280,000	260,000
未払法人税等	74,500	—
賞与引当金	194,848	80,232
工事損失引当金	14,150	10,993
その他	335,377	242,928
流動負債合計	2,679,844	2,502,889
固定負債		
退職給付に係る負債	481,387	505,830
その他	384,017	356,999
固定負債合計	865,405	862,830
負債合計	3,545,250	3,365,719
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,812	484,812
資本剰余金	394,812	394,812
利益剰余金	2,401,361	2,740,148
自己株式	△402	△728
株主資本合計	3,280,584	3,619,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,229	6,881
為替換算調整勘定	115,726	1,579
退職給付に係る調整累計額	△42,914	△40,101
その他の包括利益累計額合計	95,040	△31,641
非支配株主持分	26,544	19,954
純資産合計	3,402,169	3,607,357
負債純資産合計	6,947,419	6,973,076

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	6,007,932	6,229,103
売上原価	4,457,302	4,565,550
売上総利益	1,550,629	1,663,553
販売費及び一般管理費	1,371,961	1,247,179
営業利益	178,668	416,373
営業外収益		
受取利息	897	767
受取配当金	2,014	2,307
駐車場収入	2,073	2,265
長期預り金一括返済益	480	3,716
その他	16,089	6,220
営業外収益合計	21,555	15,277
営業外費用		
支払利息	1,763	1,447
駐車場収入原価	703	692
営業外費用合計	2,467	2,140
経常利益	197,756	429,510
特別利益		
固定資産売却益	3,752	2,290
為替換算調整勘定取崩益	—	111,299
特別利益合計	3,752	113,589
特別損失		
固定資産売却損	53	—
固定資産除却損	514	1,553
減損損失	625	—
特別損失合計	1,194	1,553
税金等調整前四半期純利益	200,314	541,546
法人税、住民税及び事業税	83,647	4,357
法人税等調整額	29,179	146,562
法人税等合計	112,826	150,919
四半期純利益	87,487	390,626
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,169	△4,211
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,657	394,838

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	87,487	390,626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,759	△15,348
為替換算調整勘定	14,788	△116,525
退職給付に係る調整額	2,368	2,813
その他の包括利益合計	26,915	△129,060
四半期包括利益	114,403	261,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,182	268,156
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,779	△6,590

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。